



# 泊山っ子だより



<http://www.yokkaichi.ed.jp/~tomari/cms2/htdocs/>

## ☞日永地区ふれあい文化祭11/3(日) 4年生出場!

11月3日(日)、本校を会場に日永地区ふれあい文化祭が盛大に開催されました。作品展示においては、6年生が人権ポスター、5年生が人権標語で参加し、4年生は当日のステージ発表ということで合奏「USA」、合唱「いつも何度でも」「オーラリー」を披露しました。

その他、文化体験コーナー、子ども体験コーナー、模擬店、日子連ゲームコーナー等、地域の活力あふれる文化祭でした。



## ☞5年生 社会見学11/5

5年生が5日(火)に東海市にあるガスエネルギー館と桑名市にある自動車部品工場を訪れました。

**地球温暖化を防ぐために私たちにできること=省エネ行動**について、子どもたちは次のように考えることができました。「電気をこまめに消す」「エアコンの設定温度を守る」「節水」「公共交通機関の利用を増やす」「エコバックを使う」など。

自動車部品工場では、工業生産のしくみ、機械化、ロボットの導入、何よりも精巧な製品づくりの様子を学ぶことができました。そして、愛知県や三重県は自動車関連工場がとても多いことに気づくことができました。



## ☞大型商業施設オープンに伴う安全確保について

11月16日(土)に校区内におきまして大型商業施設がオープンとなります。これに伴って予想されるのが周辺道路の大渋滞です。泊町内の生活道路においても抜け道として多くの車が通ることが予想されます。日永交番に対して、下校時間帯の安全確保のパトロールをお願いしているところです。



また、子どもたちの商業施設への出入りにつきましても校区内ということで学校としては大変心配しているところです。施設までの交通安全の観点からも、施設内に不特定多数の人が訪れるという防犯上の観点からも心配があります。

本校の「学校のきまり」においては、子どもだけでのゲームセンターへの出入りは禁止していますが、施設オープン後、しばらくの期間は子どもたちの施設全体への出入りにつきましても、**安全確保の観点から保護者様との同伴が望ましいと考えております。**

保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 📖読書の秋 図書館・読み聞かせボランティアさん 募集中!

本校では、「読書活動の推進」を学校づくりビジョンに掲げ、日々取り組んでおりますが、この点において図書館ボランティアさん、読み聞かせボランティアさんの活動なしには推進することができません。

- 図書館ボランティア⇒毎週火曜日午前中 図書館の本の整理・修理・掲示物作成等、 図書館に来たこどもたちへの声かけ
  - 読み聞かせボランティア⇒学期ごとの2週間の読書週間に朝の読書タイムにて教室で子どもたちへの読み聞かせ
- \*ご都合のつく日のみの活動でかまいません。ご応募お待ちしております。



## 🏃スポーツの秋 適度なスポーツはいかがですか？

私は、運動不足解消にと8年程前から週末限定ですが、スポーツクラブに通っています。若いころはガラス越しにランニングマシンを走る人の姿を見て「なにもそこまでしなくても・・・」と思ったものですがふと気が付くと私がそのランニングマシンを走ったり、歩いたりしています。



今どきのランニングマシンはよくできており、時間や速さ、距離の設定、さらに傾き（坂道の角度）の設定等ができます。同時にテレビを見ることもできます。私の場合はもっぱらスマートフォンの音楽をワイヤレスイヤホンで聴いています。

ここで私が大切に思うポイントは、その日の自分の体のコンディションに合わせて、誰に指示されることなく自分の体と対話して時間や速さ、距離をその場で設定するということです。私の場合、聴く音楽のビートに合わせて、その都度ランニングマシンの速さを調整しリズムに乗って30分～45分程度早歩きをすることで気持ちのよい汗につながっています。

また、スポーツクラブにはスタジオでのエアロビクスなどのプログラムもあり、進んで参加しています。基本的に45分の内容ですから、学校の体育の授業を受けているかのごとく児童・生徒になった気分も味わいながら全身で動いて汗を流しています。インストラクターの明るく適切な指導により45分間で満足できる運動量が確保され毎回充実しています。



さらにはプールも完備されていますので、体調が良ければ泳いでいます。

一方、生涯体育と言われるように、スポーツクラブにはご年配の方も多くみえています。そこで私が出会った方は、60歳を越えてから通い始め、毎日の柔軟運動の結果、70歳を超えた現在も開脚姿勢での前屈で体がピタッと床につくではありませんか。感心してしまいました。健康の大切さを痛感すると共に改めて自分の身体ともっと向き合いたいと思う次第です。